

2026 年 11 月開催 日本選手権 大会前の選手練習時間に関して

2026 年 9 月 1 日

追記 9 月 2 日

追記 9 月 7 日

WSJ スケートボード委員会

2026 年 11 月福岡県福岡市天神ストリートパークにて開催予定の日本選手権に関して、施設側のご理解とご協力により事前の一般練習時間を設定できることとなりました。対象は大会への参加選手のみとなります。(帯同者・個人コーチ等は滑走不可です)

これは新規オープン施設であるためオープン時の混乱を回避すること、また一般利用者と選手の混在に危険があるため、それらを回避するための措置となりますのでご理解をお願いします。

また、選手の練習に関しても危険回避のため一部を男女分けいたします。

10 月 30 日以降の日中に設定される一般開放時間には選手は滑走できませんのでご注意ください。

選手専用練習時間(全日程 18 時～22 時 1 日 4 時間)

●10 月 26 日(月)	18 時～19 時：女子	19 時～20 時：男子	20 時～22 時：フリー
●10 月 27 日(火)	18 時～19 時：男子	19 時～20 時：女子	20 時～22 時：フリー
●10 月 28 日(水)	18 時～19 時：女子	19 時～20 時：男子	20 時～22 時：フリー
●10 月 29 日(木)	18 時～19 時：男子	19 時～20 時：女子	20 時～22 時：フリー
●10 月 30 日(金)	18 時～19 時：女子	19 時～20 時：男子	20 時～22 時：フリー
●10 月 31 日(土)	18 時～19 時：男子	19 時～20 時：女子	20 時～22 時：フリー
●11 月 1 日(日)	18 時～19 時：女子	19 時～20 時：男子	20 時～22 時：フリー
●11 月 2 日(月)	18 時～19 時：男子	19 時～20 時：女子	20 時～22 時：フリー
●11 月 3 日(火・祝)	18 時～19 時：女子	19 時～20 時：男子	20 時～22 時：フリー

注意点

- ・施設開業日は 10 月 30 日(金)になります。開業前も選手専用の練習時間があります。
- ・20 時以降の練習滑走に関して、未成年選手は保護者等の帯同が必要です。
- ・開業後(10 月 30 日～11 月 3 日)の一般開放時間は選手の滑走が一切できません。
- ・選手以外(帯同者・個人コーチ等)の滑走はできません。入場は可能です。
- ・練習参加の選手に関してはエントリーリストをベースにリストバンド等で管理します。
- ・開業日前(10 月 30 日まで)撮影行為や SNS 掲載は一切できませんのでご遠慮ください。
- ・11 月 3 日までの練習に関しては公式練習でなく一般自由練習となります。
- ・期間中における選手の練習滑走に関しては福岡市より滑走料金免除となり無料です。
- ・11 月 4 日(水)は大会準備・設営作業のためパークは終日クローズになります。
- ・上記日程中は設定されている上記時間以外、施設への入場・滑走はできません。

以上の事をご理解いただき、施設ルールを順守した練習をお願いします。
今回は大会前に練習時間を多めに確保しておりますので、無理せず余裕を持った練習をお願いします。毎回、練習での事故・怪我が少なくありません。
ご協力をよろしくお願いします。

9月2日追記分

① 20時以降の練習に対する保護者の帯同に関して

→各選手の保護者および保護者より正式に依頼され、それを引受けた方を対象とします。
大会への参加選手は成人であっても保護者とはみなされません。
夜間の未成年の引率となるため大会時の帯同者とはその意味に違いがあります。

② 一般開放時間での選手滑走に関して

→大会への参加選手が一般時間に滑走する事に関して、初心者も多くなると想定される一般時間に選手が混在する事に大きな危険があると想定され、また一般利用者が滑走できなくなるという事から施設側のご厚意で長期間の専用時間を設定しております。
そのため一般時間では選手の滑走はできません。ご理解ください。

③ 選手専用練習時間の設定に関して

→今大会は1日4時間、9日間という異例な長期間の事前練習時間を設定しています。
各選手が安全に十分留意しながら譲り合っの練習滑走をお願いいたします。

また、発表しているスケジュールであっても練習マナーが悪い、危険であるなど問題があった場合は施設より練習時間に関しての変更や取りやめ等の要請が発せられる事もありますので、必ずご理解の上で練習滑走をお願いします。

会場となるスケートパークは公共施設であり今後は常設のスケートパークとなります。
大会のためだけのスケートパークではありませんので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

各選手にはご理解いただきルール順守で余裕ある練習滑走をお願いします。

以上

9月14日追記分

・成人の大会参加選手が引率者になれるか

→ご案内させていただいている通り、成人であっても大会への参加選手は保護者と認めることはできません。

・「正式な依頼」の具体的な方法

→特に書面等の用意はありません。保護者同士が直接話して合意した場合と考えます。

滑走時には大会エントリーリストで管理する形となりますので、来場時に「どの選手の帯同か」という事に関しては明確にさせていただき、保護者同士での合意の有無もお尋ねする形になります。

・大会時の帯同者との違い

→大会時は敗退した成人選手など帯同として認めている場合がありますが、本大会ではそのような対応をいたしません。

あくまでも説明させている要件を満たす帯同者が必要という事になります。

・引率者1名につき引率できる人数

→明確な人数を決めておりませんが、責任を持って預かり送り届けるという事を考えると最大が数名(2～3名程度)であると考えます。

以上、色々と細かい管理をさせていただくようになりますがご理解くださいますようお願いいたします。

市町村によって違いもありますが、未成年だけの行動で補導される事もある時間帯でもありますので慎重な対応をしたいと考えております。

また、選手においては新規スケートパークで前のめりになると思いますが、今大会は事前のパーク解放により異例なほど長い練習時間(一般・公式含め)が確保されておりますので余裕を持って譲り合い、事故のない練習としていただければと思います。

最近の大会時では練習時の衝突事故が頻発しております。特にパークの選手に関してはご理解とご協力をお願いします。

ワールドスケートジャパン
スケートボード委員会